

2021 年度 第 1 回 理窓博士会幹事会 議事録案

日時：2021 年 9 月 19 日(日) 12:00～14:00

場所：Zoom によるオンライン会議

出席者：秋山・矢部・西川・鈴木・飯田・瀬尾・佐竹・松田・石垣・永田・高橋・吉田・相馬・山本・土屋・宗正・福田・秦野・安田・川崎・森・八木・前澤（順不同敬称略）

共有資料

資料 1：2020 年度決算報告

資料 2：2021 年度の予算案

資料 3：第 15 回学術奨励賞受賞者リスト

資料 4：理窓博士会・役員リスト

0. 秋山会長からご挨拶があった

1. 2020 年度決算報告と 2021 年度の予算案について

瀬尾幹事より、2020 年度決算報告(資料 1)と 2021 年度の予算案(資料 2)について説明があり、いずれも承認された。また、アルバム関連整理のアルバイト代が支出され、進捗について山本幹事から説明があった。

2. 2020 年度第 15 回学術奨励賞について

2020 年度（第 58 回学位新取得者記念講演会）第 15 回学術奨励賞について資料 3 説明があった。3 名の方の受賞について、すでにメール審議にて承認いただいたとのこと。また、今回の審査はオンラインで実施されたが、大きな問題もなく投票や集計が出来たとの報告が吉田幹事よりあった。

3. 役員リストと新規役員について

資料 4 に基づいて石垣幹事から役員リストの説明があった。所属等に変更がある方がいるので、情報のアップデートを進めることとした。また、新幹事として渡邊康之先生（公立諏訪東京理科大学・工学部・機械電気工学科）、前澤創先生（東京理科大学・理工学部・応用生物科学科）、太田涼介先生（東京理科大学・理工学部・電気電子情報工学科）の推薦があり、幹事会として承認するとともに総会で諮ることとした。

4. 学位新取得者について

2020 年度中に学位(博士)を取得された新取得者は 82 名であるとの報告があった。また、学術リポジトリの調査から、本学の同窓で、他大学(東大と東工大)で学位を取得されたことが新たに判明された方々が 32 名いるとの報告があった。この方々について、DR 会の会員としてお迎えし、学位取得が判明した新取得者として取り扱うかについて審議した。その結果、幹事会での承認を得たうえで、新取得者扱いとしてご案内を差し上げることとした。また、今回の調査で明らかになった 32 名に加えて、幹事に直接連絡をいただいた 3 名の同窓（他大学で学位を取得）の方々も含め、幹事会で審議した結果、DR 会会員としてお迎えすることを承認した。

5. 2021 年度祝賀会・記念講演会の実施について

・2021 年度の理窓博士会・祝賀会は中止とし、記念講演会は 12 月 5 日（日）に、Zoom を用いたオンライン開催の方向で進めることとなった。なお、幹事や関係の方々については、神楽坂と野田を拠点としたハイブリット的な運用も進めることとした。なお、拠点となる部屋のサイズや 3 密回避については十分に配慮することとした。

- ・Zoom を用いたオンライン開催に向けて、作業分担や周知方法等、昨年の経験を踏まえつつ具体的な検討を進めるとのこととした。また、運営に関して幹事の皆さまへの協力依頼があった。

- ・講演会中のイベント関係について、若手幹事の皆様を中心に学生博士会とも連携しながら検討することとした。

- ・学長・理事長へのご挨拶の依頼について秋山会長にご検討いただけることとなった。

- ・開催日時等についてホームページで告知を開始することとした。

- ・科学フォーラムでの告知については、12 月号に間に合うようであれば掲載する方向で進めることとした。

6. 学術賞・功労賞について

- ・秋山会長から学術賞・功労賞の選考の進捗について説明があった。森田先生に選考委員会委員長にご就任していただくことが承認された。次年度からの選考委員会委員長として矢部先生が推薦され承認された。

7. ホームカミングデーについて

- ・今年度のホームカミングデーの DR 会としての実施について、秋山会長・西川幹事から本学の発展や近代科学資料館にまつわるビデオなどを流すなどの企画を検討してはどうか等の提案があった。また、ホームカミングデーのサポート委員を博士幹事の中から募りたいとのご提案があった。

以上